

中学地理プリント (過去問類似)

南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/9

問1 イギリス主導で開発が進められてきたオーストラリアにおいて、近年の社会のあり方や先住民への対応について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2026年 愛媛公立入試 類似)

- かつての白豪主義 (白人優先政策) を反省し、先住民アボリジニの権利や文化を尊重する多文化社会を目指している。
- イギリス本国の意向により、現在もヨーロッパ系以外の移民を受け入れない政策を厳格に維持している。
- 先住民の伝統文化を否定し、すべての住民にイギリス式の生活様式を強制する法律を制定している。
- 経済発展を優先するため、先住民が聖地とする場所での鉱山開発を無制限に認めている。

問2 2011年の統計において、世界全体の産出量のうち中国が約30%、オーストラリアが約20%、ブラジルが約18%を占めている鉱産資源があります。ブラジル北部のカラジャスなどで大規模に採掘され、鉄鋼業の重要な原料となるこの資源の名称として適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀公立入試 類似)

- 鉄鉱石
- 原油
- 銅
- 石炭

問3 南アメリカ州の環境問題と農業の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)

- ブラジルでは大豆などの生産を優先し、農地面積の増加に伴って森林面積が減少している
- ブラジルでは環境保護のために農地を森林に戻しており、農地面積が減少している
- アマゾン川流域では砂漠の緑化が進んだ結果、農地面積と森林面積が共に増加している
- ブラジルでは海面の干拓によって農地を確保しているため、内陸の森林面積に変化はない

問4 シドニーの降水量の特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。なお、シドニーの年間降水量は約1000ミリメートル弱であり、気温は7月頃に最も低く、1月頃に最も高くなります。 (2023年 鳥取公立入試 類似)

- 南半球の夏にあたる1月前後を含め、各月に平均的な降水が見られる。
- 夏にあたる1月頃は気温が高く、降水量がほとんどゼロになる乾季となる。
- 冬にあたる7月頃に降水が集中し、それ以外の季節は非常に乾燥する。
- 一年を通じて降水量が極端に少なく、わずかな降水が冬にのみ見られる。

問5 日本とオーストラリアの貿易関係について述べた次の文のうち、2016年の統計において日本への輸入品目の上位3位までを占める、エネルギー資源および鉱物資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、これらの3品目でオーストラリアからの輸入総額の半分以上を占めています。 (2018年 福島県公立入試 類似)

- 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石
- 原油・鉄鉱石・銅鉱
- 石炭・原油・小麦
- 液化天然ガス・羊毛・肉類

問6 かつてイギリスの植民地であり、白人以外の移民を制限する「白豪主義」をとっていた国が、1970年代までに多様な民族の文化を尊重し共生を目指す方針へと転換しました。この現在の政策を何といいますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

- 多文化主義
- アパルトヘイト
- 白豪主義
- 同化政策

問7 日本と、赤道が通過するブラジルなどの南アメリカの国々との間で、時差が約12時間と最大級になる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)

- 日本と経度が約180度離れており、地球のほぼ反対側に位置しているため
- 赤道付近は緯度が低く、日本よりも自転の速度が速いため
- 日本は北半球にあり、南アメリカの多くは南半球にあって季節が逆になるため
- 日付変更線を西から東へ越えることで、時刻が1日進むため

問8 南アメリカ大陸に位置するブラジルの農業において、広大な土地を利用した「大規模な機械化」が進んだ結果、近年輸出額が急増し、世界的な産地となっている農産物はどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)

- 大豆
- 天然ゴム
- カカオ
- 茶

問9 イギリスの地理的条件について、緯度や気候の観点から日本と比較して説明した文として、適切なものを選択してください。 (2024年 福井公立入試 類似)

- イギリスの緯度は日本の北海道よりも高い位置にあるが、北大西洋海流という暖流と偏西風の影響により、冬でも比較的温暖な気候である。
- イギリスは日本よりも低緯度の熱帯付近に位置しているため、偏西風の影響を強く受けるものの、一年を通じて極めて高温多湿である。
- イギリスの緯度は北海道とほぼ同じであるが、北極圏から流れてくる寒流の影響を直接受けるため、日本よりも冬の寒さが格段に厳しい。
- イギリスは日本と同様の島国であるが、面積は日本の約20倍と非常に広く、緯度にかかわらず国内で大きな気温差が生じている。

答え合わせ・解説

| | | |
|----|---|--|
| 問1 | 答え 1 かつての白人主義（白人優先政策）を反省し、先住民アボリジニの権利や文化を尊重する多文化社会を目指している。 | 1970年代までに、白人以外の移民を制限する「白人主義」が撤廃されました。現在は、先住民であるアボリジニの伝統的な土地権利を認める判決や、過去の政策に対する政府の謝罪が行われるなど、多様な文化を互いに認め合う多文化主義（多文化社会）への転換が進んでいます。 |
| 問2 | 答え 1 鉄鉱石 | ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産地であり、特にアマゾン川流域に近い北部に位置するカラジャスは、世界最大級の鉄鉱石の採掘地として知られています。2011年時点の統計では、中国、オーストラリアに次いで世界第3位の産出量を誇っており、インドやロシアとともに世界市場において重要な役割を果たしています。 |
| 問3 | 答え 1 ブラジルでは大豆などの生産を優先し、農地面積の増加に伴って森林面積が減少している | ブラジルにおける土地利用の変化は、農業生産の拡大と密接に関わっています。統計データを見ると、大豆やとうもろこしの栽培面積（農地面積）が拡大する一方で、それまで森林であった場所が農地に作り替えられているため、森林面積は一貫して減少傾向にあります。この「森林の農地転換」は、南アメリカ州を代表する環境問題の一つです。 |
| 問4 | 答え 1 南半球の夏にあたる1月前後を含め、各月に平均的な降水が見られる。 | シドニーが属する温暖湿潤気候は、季節による降水量の偏りが少なく、一年を通じて平均的に雨が降ることが大きな特徴です。オーストラリア南部で見られる地中海性気候（夏に乾燥する）や、内陸部の乾燥帯（雨が極めて少ない）とは、この「年間を通じて安定した降水がある」という点で明確に区別されます。 |
| 問5 | 答え 1 石炭・液化天然ガス・鉄鉱石 | オーストラリアは広大な国土に豊富な鉱物資源を有しており、日本にとって最大の資源供給国の一つです。2016年の統計では、発電や製鉄の原料となる石炭が第1位、次いで火力発電の燃料となる液化天然ガス（LNG）が第2位、鉄鋼業に欠かせない鉄鉱石が第3位となっており、これら上位3品目だけで日本のエネルギーや重工業を支える重要な役割を果たしています。 |
| 問6 | 答え 1 多文化主義 | 1901年の連邦成立以来、オーストラリアでは白人以外の移民を制限する「白人主義」がとられていました。しかし、第二次世界大戦後の国際情勢の変化や労働力不足の解消、地理的に近いアジア諸国との結びつきを重視する必要から、1970年代までにこの政策は廃止されました。現在は、多様な民族がそれぞれの伝統文化を維持しながら共生する社会を目指しています。 |
| 問7 | 答え 1 日本と経度が約180度離れており、地球のほぼ反対側に位置しているため | 時差は経度の差によって決まる。地球は24時間で360度自転するため、1時間につき15度の時差が生じる。日本（東経135度）と12時間の時差がある場所は、15度×12時間＝180度の経度差がある地点であり、これは地球の真裏（西経45度付近）に相当する。南アメリカ大陸のブラジルなどはこの経度帯に位置し、かつ赤道が通過しているため、条件に合致する。 |
| 問8 | 答え 1 大豆 | ブラジルでは、かつてのコーヒーモノカルチャー経済からの脱却を図るため、内陸部の未開発地域であったセラード（草原地帯）などの開発を進めました。そこで導入されたのが大規模な機械化農業であり、現在ではアメリカ合衆国と並ぶ世界最大級の大豆生産・輸出拠点となっています。天然ゴムはアマゾン川流域で過去に栄えた産業、カカオは西アフリカなどで盛んな作物です。 |
| 問9 | 答え 1 イギリスの緯度は日本の北海道よりも高い位置にあるが、北大西洋海流という暖流と偏西風の影響により、冬でも比較的温暖的な気候である。 | イギリス（ロンドンなど）は、日本の最北端である北海道よりも高緯度に位置しています。しかし、周辺の海域を暖流の「北大西洋海流」が流れており、その上の温まった空気が「偏西風」によって運ばれてくるため、高緯度のわりに冬の寒さは厳しくなく、西岸海洋性気候に属する温暖的な気候となっています。 |